

令和4年度大阪府がん対策推進委員会 第3回がん診療連携検討部会（概要）

1 日 時：令和4年10月26日（水）10時00分～11時30分

2 場 所：大阪国際がんセンター 6階 大会議室

3 議 事：

- (1)国指定がん診療連携拠点病院の推薦について
- (2)大阪府がん診療拠点病院の見直しに向けた課題について

4 委員からの意見要旨

(1)国指定がん診療連携拠点病院の推薦について

- 都道府県がん診療連携拠点病院である大阪国際がんセンターについては、要件を全て満たしているため、国に指定更新の推薦を行う
- 地域がん診療連携拠点病院については、一部未充足の項目があるものの、各病院とも現在の指定期間内に充足予定のため、全病院、国に指定更新の推薦を行う

【意見要旨】

- 国から改正された指定要件を示す時期が遅い。
- 地域がん診療連携拠点病院については、一部未充足の項目がある病院があるものの、各病院とも目途を示して充足予定ということであれば、すべての病院に指定更新の推薦を行う。

【審議結果】

- 承認

(2)大阪府がん診療拠点病院の見直しに向けた課題について

【意見要旨】

- 国指定と府指定の違いを患者から見て分かりやすくすることが大事。
- 病院の名称をいくつも設けるのはよくない。
- 府拠点病院が、がん医療を全て満たすことは負担が大きい。ただし、拠点という限りは、ある程度総合的に治療をする必要がある。
- 5大がんを全ての拠点病院が対応するのは、非常に非効率。連携をしていればむしろ医療クオリティが上がると思う。
- がん医療を行っている医療機関をできるだけ多く体制に組みこんでいく方がいい。
- 特化型の病院が、府の拠点病院として指定されれば、診療情報等を公開して府民に分かりやすくするべき。